

オープン分散計装制御システムのエンジニアリング

廣島郁芳*
中村正博*
杉谷 穰*

要 旨

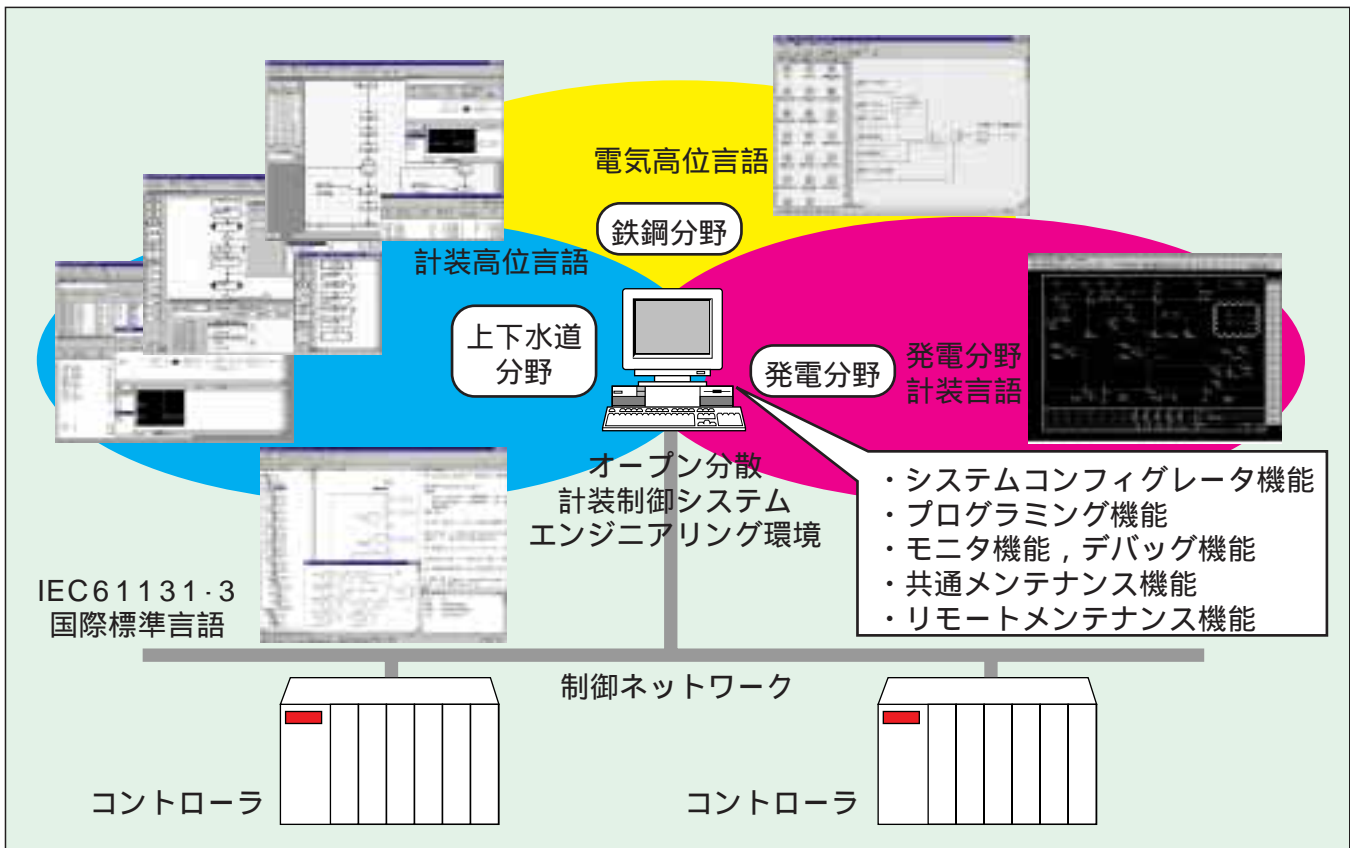
オープン分散計装制御システムのエンジニアリングは、プラント運転における多様なユーザーニーズに迅速・柔軟に対応し、かつプラント設計、ソフトウェア製作、試験、保守といったエンジニアリング業務をトータルに支援し、プラントのエンジニアリングコストを抑えることを最大の目的として開発された。

主な特長は次のとおりである。

(1) エンジニアリング環境には国際標準 / 業界標準を積極的に取り入れ、Windows上のPCアプリケーションとの連携強化、国際標準言語採用によるエンジニアリングへの教育投資の削減、マルチベンダー制御システムへの対応を容易にした。

(2) エンジニアリング作業と保守作業の効率化のため、プラント設計、ソフトウェア製作、試験、保守までのエンジニアリングをトータルに支援し、各作業間で情報交換を可能にした。また、適用分野に特化した高位言語のメニュー拡充と機能拡充を実施し、アプリケーション設計の効率化を図った。さらに、試験期間短縮のため、エンジニアリング環境上での実機レスでの試験環境をサポートした。

(3) ユーザーが要求する形態でのエンジニアリングをサポートするため、コントローラ直結のEthernet通信から広域网や工場LAN経由でのリモートエンジニアリングを可能とした。



オープン分散計装制御システムのエンジニアリングの概念図

オープン分散計装制御システムのエンジニアリング環境は、プラントの計画・設計からソフトウェアプログラミング、デバッグ、保守までをトータルに支援し、プラントエンジニアリングコストの極小化に貢献する。